



株式会社 横河ブリッジホールディングス

# 第5次中期経営計画

2020-2022.3期

2019年5月22日

## I. 第4次中期経営計画のレビュー

## II. 経営ビジョン

## III. 第5次中期経営計画の概要

### 1. 基本方針

### 2. 業績目標と株主還元策

## IV. サステナビリティへの取り組み

## I. 第4次中期経営計画のレビュー

## II. 経営ビジョン

## III. 第5次中期経営計画の概要

### 1. 基本方針

### 2. 業績目標と株主還元策

## IV. サステナビリティへの取り組み

# I. 第4次中期経営計画の基本方針と事業環境



## 【基本方針】

- 1 グループ経営の一層の効率化**
- 2 橋梁事業全体の拡大**
- 3 システム建築事業と土木関連事業の成長**
- 4 大規模更新・大規模修繕事業への対応**

## 【事業環境】

**インフラ整備や  
維持管理・更新の需要増加**

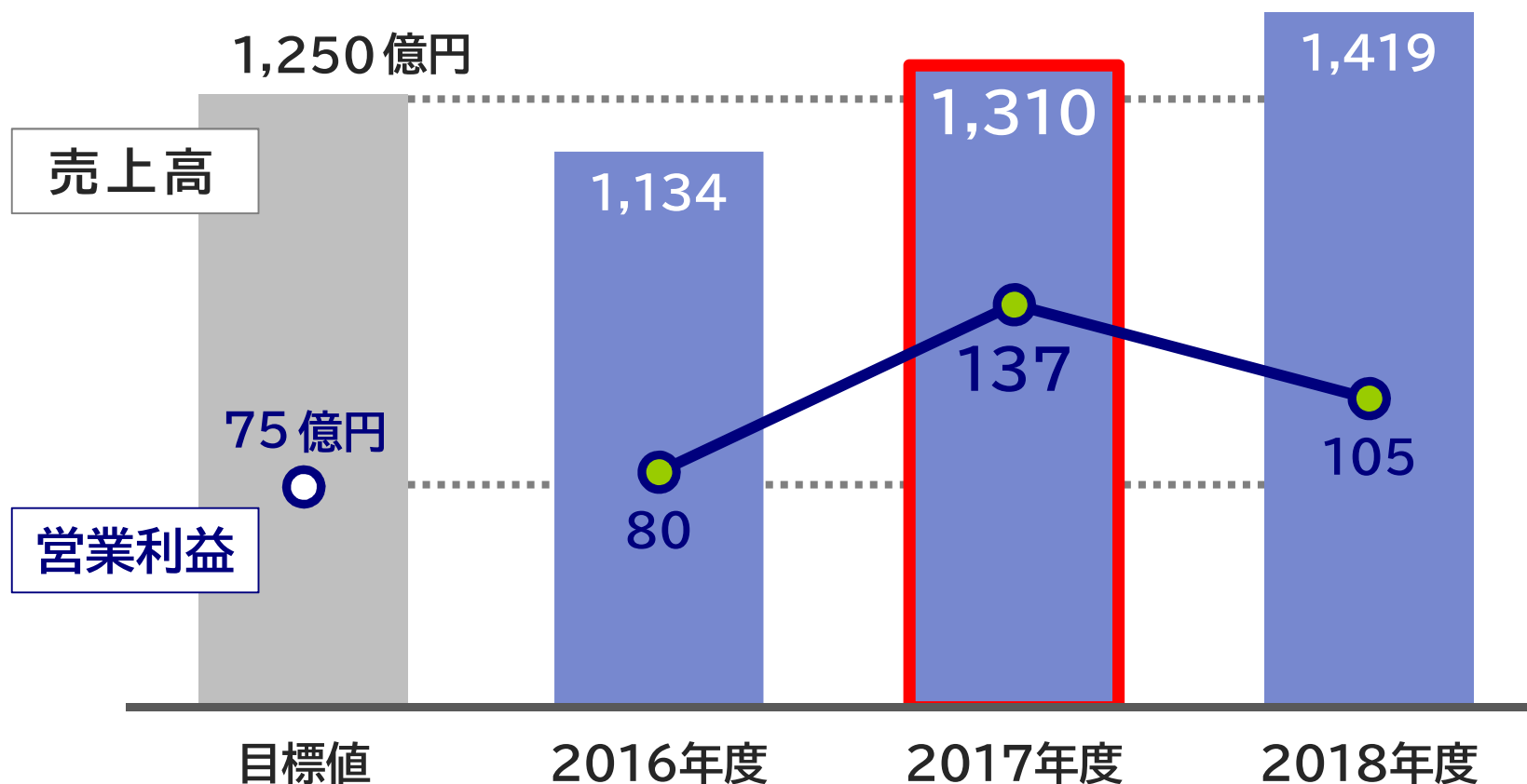
**交通インフラ整備の進展に伴い  
物流倉庫が堅調に推移**

# I. 第4次中期経営計画の達成状況

- 橋梁事業の収益向上
- システム建築の売上・収益拡大
- 重量鋼構造物事業への営業展開



数値目標を  
2年目で達成



## I. 第4次中期経営計画のレビュー

## II. 経営ビジョン

## III. 第5次中期経営計画の概要

### 1. 基本方針

### 2. 業績目標と株主還元策

## IV. サステナビリティへの取り組み

## Ⅱ. 経営ビジョン



企業理念

「 社会公共への奉仕と健全経営 」

【経営ビジョン】

3

### 強固な経営基盤の構築

生産効率向上、保有資産の有効活用など  
筋肉質で強固な体制づくり

2

### 多角的な鋼構造 エンジニアリング

新しいことへのチャレンジによる事業の拡大

1

### 長期的な橋守り

架け替え、点検・補修等の包括管理など  
長期的に橋梁を守るためのバックアップ

I. 第4次中期経営計画のレビュー

II. 経営ビジョン

III. 第5次中期経営計画の概要

1. 基本方針

2. 業績目標と株主還元策

IV. サステイナビリティへの取り組み



## Ⅲ-1. 第5次中期経営計画の基本方針



### 経営ビジョン

1. 長期的な橋守り

2. 多角的な鋼構造  
エンジニアリング

3. 強固な経営基盤の構築

1

保全事業への対応強化で、  
新設と合わせた橋梁事業の維持拡大と最適化を図る

2

システム建築事業の更なる拡大のため  
2工場体制の確立と損益管理体制の強化を図る

3

トンネルセグメントに代表される  
土木鋼構造エンジニアリング事業を成長させる

4

海外橋梁・アルミ製品・精密機器製造事業についても  
それぞれ拡大を図る

## Ⅲ-1. 第5次中期経営計画の基本方針①

1

保全事業への対応強化で、  
新設と合わせた橋梁事業の維持拡大と最適化を図る



新設橋梁事業



天城橋

保全事業

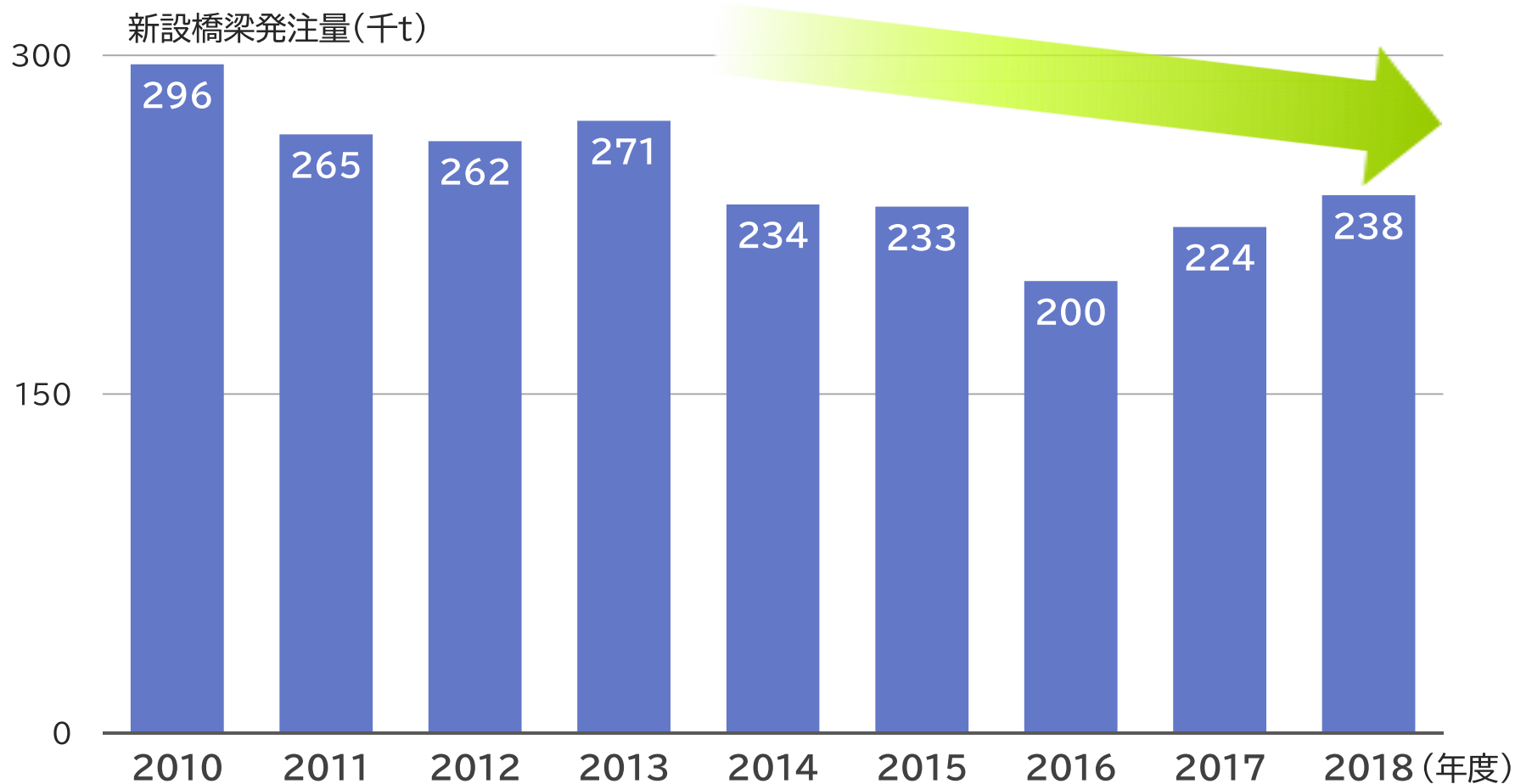


小仁熊橋床版取替

### Ⅲ-1. 基本方針①：新設橋梁事業の事業環境



## 第5次中計期間では、20万トンを超える見込み



\*出所:日本橋梁建設協会「橋梁年鑑」

## Ⅲ-1. 基本方針①：保全事業の事業環境

### 3兆円規模の市場拡大が期待される大規模更新・大規模修繕事業

床版取替、  
桁の架替等の更新

床版防水、橋脚・桁・  
床版の補強等の修繕

拡幅、連結路追加等  
による機能強化

#### 東日本、中日本、西日本高速道路会社

大規模更新・大規模修繕(床版取替、床版防水等)  
約1兆8,100億円

#### 首都高速道路会社

大規模更新・大規模修繕  
(架け替え、拡幅、床版取替、床版・橋脚・桁の補強等)  
約6,200億円

#### 本州四国連絡高速道路会社

大規模修繕(床版防水等)  
約200億円

#### 国土交通省(既設橋)

RC床版の取替:約2,100橋  
鋼床版の補修:370橋

#### 阪神高速道路会社

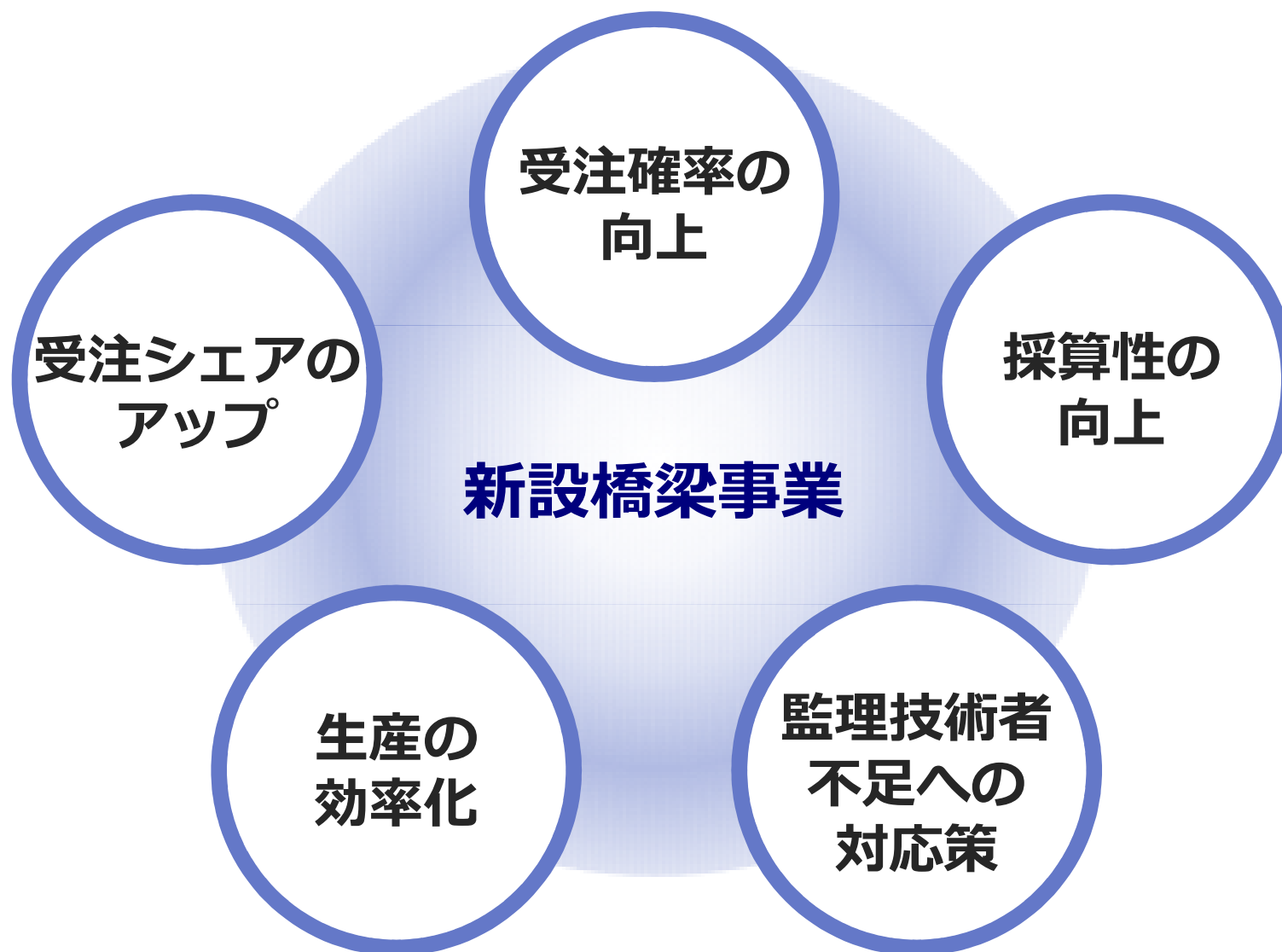
大規模更新・大規模修繕  
(床版取替、床版・橋脚・桁の補強等)  
約3,700億円

### 防災・減災の強化として更なる耐震補強が推進される

緊急輸送道路について、2021年度  
までに少なくとも発生確率が  
26%以上の地域で完了を目指す

跨道橋については  
落橋・倒壊防止対策に今後5年間で  
優先的に支援を実施

## Ⅲ-1. 基本方針①：新設橋梁事業の課題



## Ⅲ-1. 基本方針①：新設橋梁事業の課題への対応策①

### 重大災害の撲滅

過去の事故や災害の事例を周知

工事管理ノウハウを展開し教育を充実

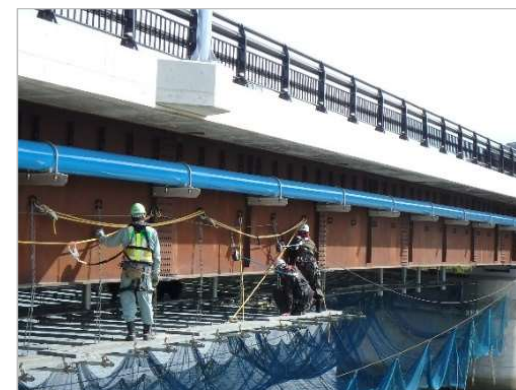
作業所の安全管理体制を強化



社内教育



社内教育



フルハーネス型安全帯と  
安全ブロックシステムの使用状況

## Ⅲ-1. 基本方針①：新設橋梁事業の課題への対応策②

受注確率の  
向上

受注シェアの  
アップ



詳細設計付発注方式・施工計画付発注方式の推進

同業他社との差別化

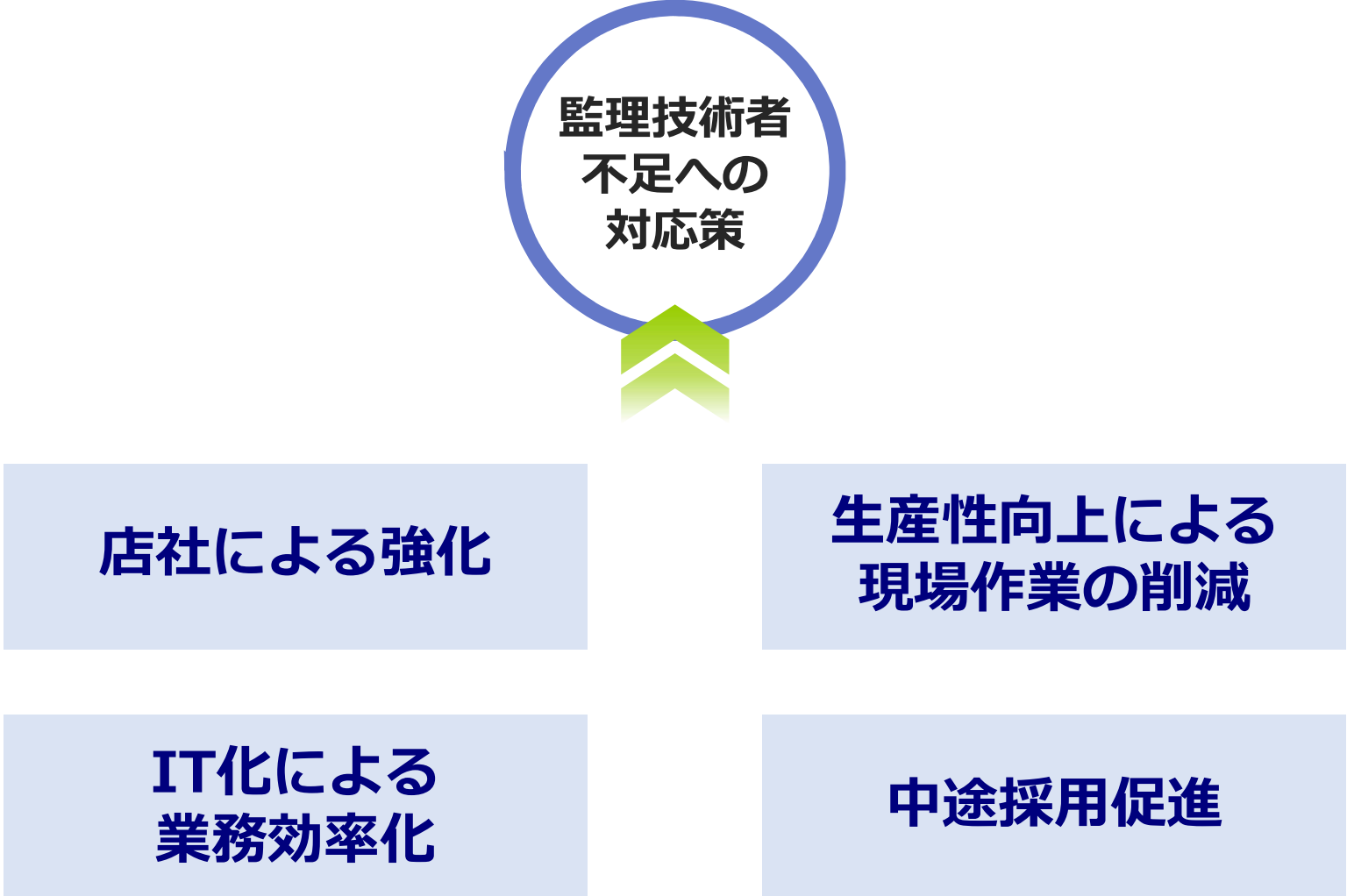
優位性の獲得

技術提案力  
の強化

企業評価点  
の向上

積算精度  
の向上

### Ⅲ-1. 基本方針①：新設橋梁事業の課題への対応策③



監理技術者  
不足への  
対応策

店社による強化

生産性向上による  
現場作業の削減

IT化による  
業務効率化

中途採用促進



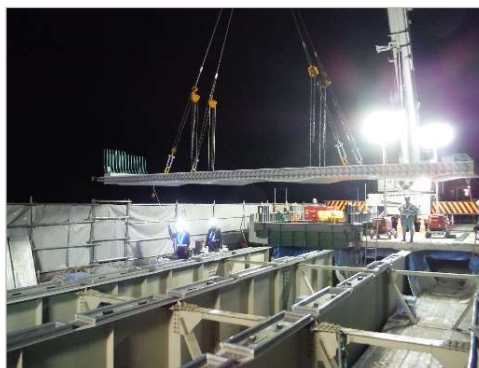
# Ⅲ-1. 基本方針①：保全事業の課題への対応策①

## 保全技術者の育成が重要な課題

### 設計技術者・現場技術者の多能化を推進



仮橋



床版取替

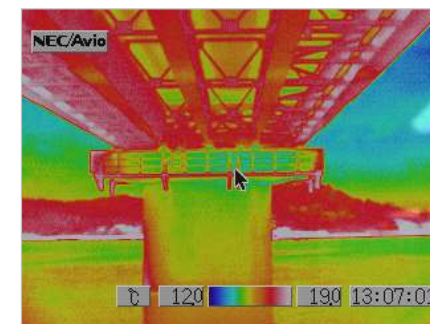


橋梁点検

異業種JVにより  
コンクリート技術を習得



探傷試験



診断業務

## Ⅲ-1. 基本方針①：保全事業の課題への対応策②

### 保全事業の 利益確保の方策

積算価格の  
更なる改善活動

設計変更の  
獲得などにより  
採算性の向上

## Ⅲ-1. 第5次中期経営計画の基本方針②

2

システム建築事業の更なる拡大のため  
2工場体制の確立と損益管理体制の強化を図る



# システム建築事業



赤星工業株式会社富津工場工場棟



日本財団パラアリーナ

## Ⅲ-1. 基本方針②：システム建築事業の事業環境

### システム建築事業の更なる拡大

東京オリンピック開催に  
向けた建設投資

物流変革による  
新たな需要増

東京オリンピック後も  
建設投資が見込まれている

技術者不足  
鉄骨加工業者不足



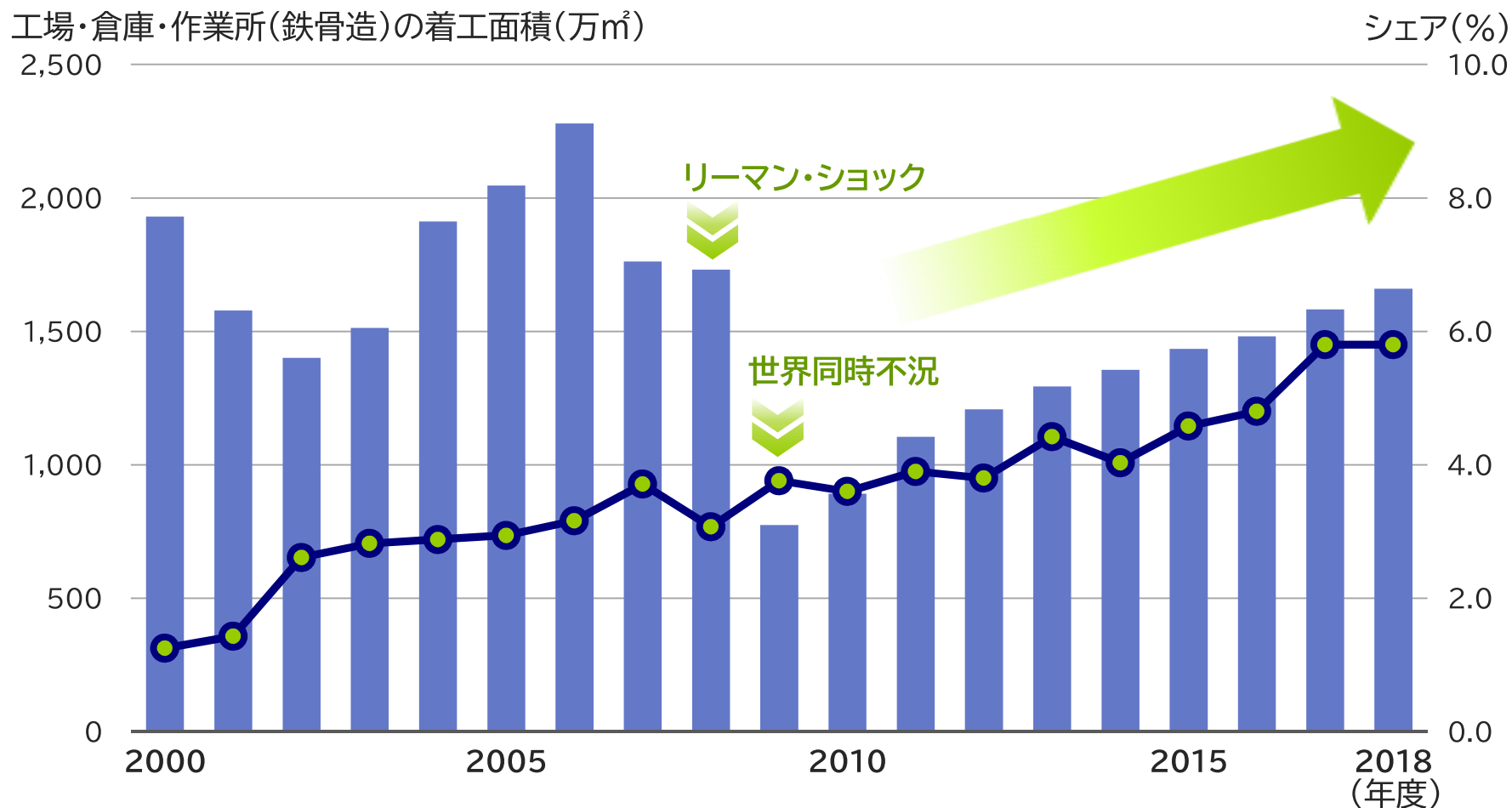
今後の展望

これらを合理的に解決できる  
システム建築への期待が益々高まる

# Ⅲ-1. 基本方針②：システム建築事業の取り組み



2018年度は受注面積96万㎡、シェア5.8%  
2019年度以降はさらに上昇を目指す





## Ⅲ-1. 基本方針②：システム建築事業の取り組み

### 新茂原工場を軌道にのせ、生産量の増大に対応



工場棟



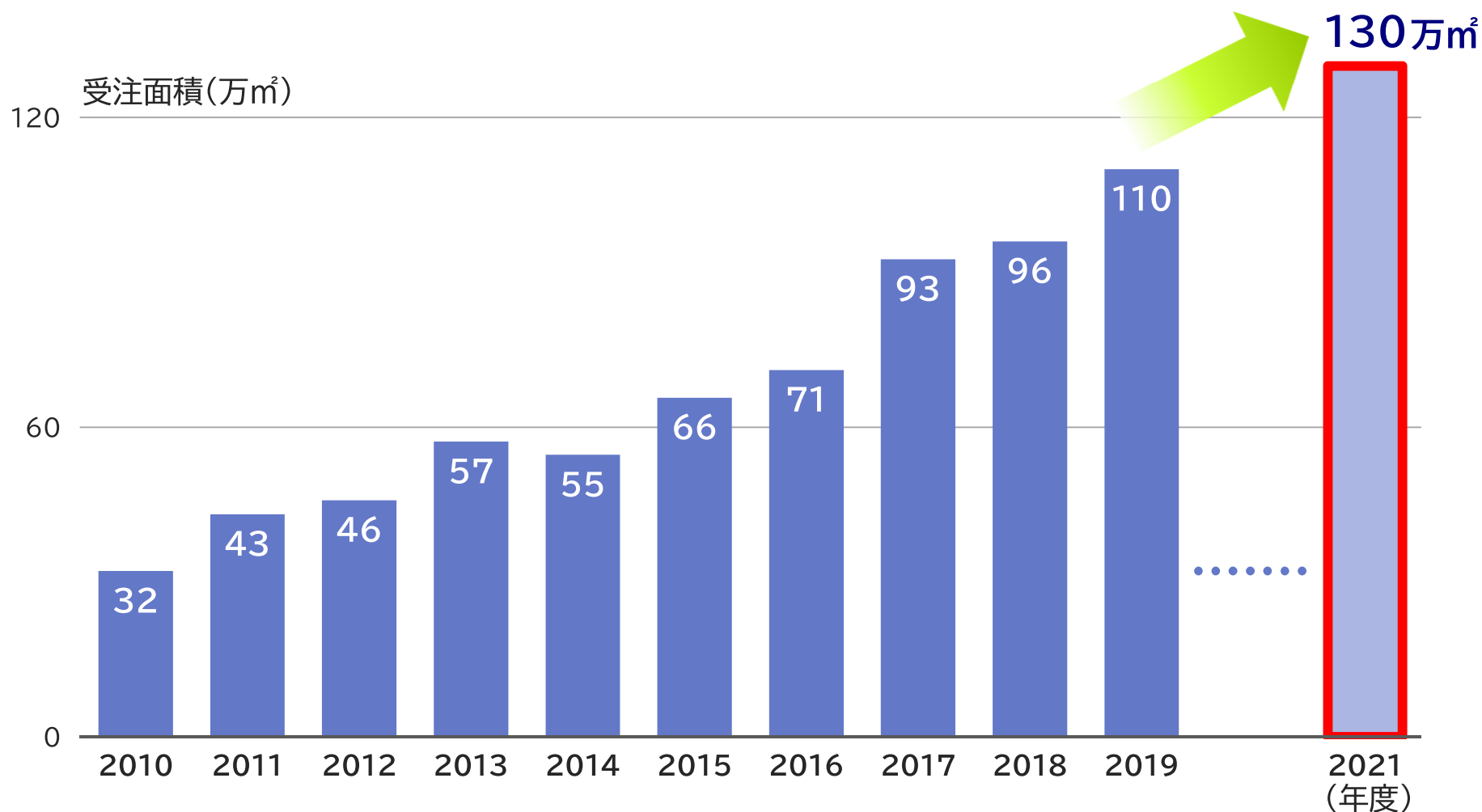
塗装・出荷ヤード棟



事務所棟

### Ⅲ-1. 基本方針②：システム建築事業の取り組み

「短納期・低価格・高品質」を柱に、安定収益の体質を構築



3

トンネルセグメントに代表される  
土木鋼構造エンジニアリング事業を成長させる



### 土木関連事業



サンドイッチ型合成セグメント



鋼製カルバート



# Ⅲ-1. 基本方針③：土木関連事業の取り組み



**東京外環**  
**トンネル区間**  
**国内最大の**  
**シールド工事**



**リニア新幹線**  
**ルート全体の86%が**  
**トンネル区間**

**北海道新幹線**  
**新函館北斗～札幌**  
**(約211km)のうち**  
**約150kmのトンネルを**  
**計画・施工中**



## Ⅲ-1. 基本方針③：土木関連事業の事業環境①

東日本大震災以降の  
防災・減災事業の促進

地震・台風・豪雨への  
防災対応の急務



防潮堤

## Ⅲ-1. 基本方針③：土木関連事業の事業環境②

トンネルセグメントの更なる拡販

防災・減災向けの鋼構造物への対応を推進



土木関連事業を将来の柱として育成



トンネル用鋼製セグメント



ハイブリッドケーソン

# Ⅲ-1. 第5次中期経営計画の基本方針④

4

海外橋梁・アルミ製品・精密機器製造事業についてもそれぞれ拡大を図る

海外事業



ストーンカッターズ橋

アルミ製品

精密機器製造事業



鋼製フレーム(見本)



cusa



## Ⅲ-1. 基本方針④：海外事業の事業環境と取り組み①

### ミャンマーMEC社との関係強化により、さらなる発展・拡大



#### 事業利益の確保

安定的な黒字基調  
年間30～50億円の売り上げ

#### 技術の継承

100年間培ってきた  
誇れる「横河」の技術を継承

## Ⅲ-1. 基本方針④：海外事業の事業環境と取り組み②

### 南アジア方面への展開を検討



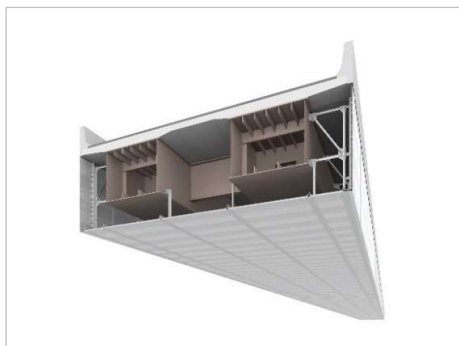
バゴ橋(全長約3.6kmのうち当JV施工区間約2.7km、約18,000t) 完成予想図

\* 提供:独立行政法人国際協力機構(JICA)

## Ⅲ-1. 基本方針④：アルミ製品の事業環境と取り組み

### 耐食性・施工性に優れた アルミ製足場「cusa」・アルミ製検査路「KERO」

降雪地帯や海岸地帯を中心に営業活動をさらに拡大



cusa



KERO



cusa全景



KERO全景

特にcusaは常設足場にもなるため普及・市場拡大が期待できる

## Ⅲ-1. 基本方針④：精密機器製造事業の事業環境と取り組み



半導体製造装置業界の市場規模は大きく  
今後も半導体の需要増は継続する見込み

受注増加に対応  
(いずみ工場・岸和田工場の2工場体制)



2019年6月、岸和田に新工場が完成予定





I. 第4次中期経営計画のレビュー

II. 経営ビジョン

III. 第5次中期経営計画の概要

1. 基本方針

2. 業績目標と株主還元策

IV. サステイナビリティへの取り組み

## Ⅲ-2. 2021年度の数値目標①

### 2022年3月期の目標

#### 第5次中計最終年度 (2022年3月末)

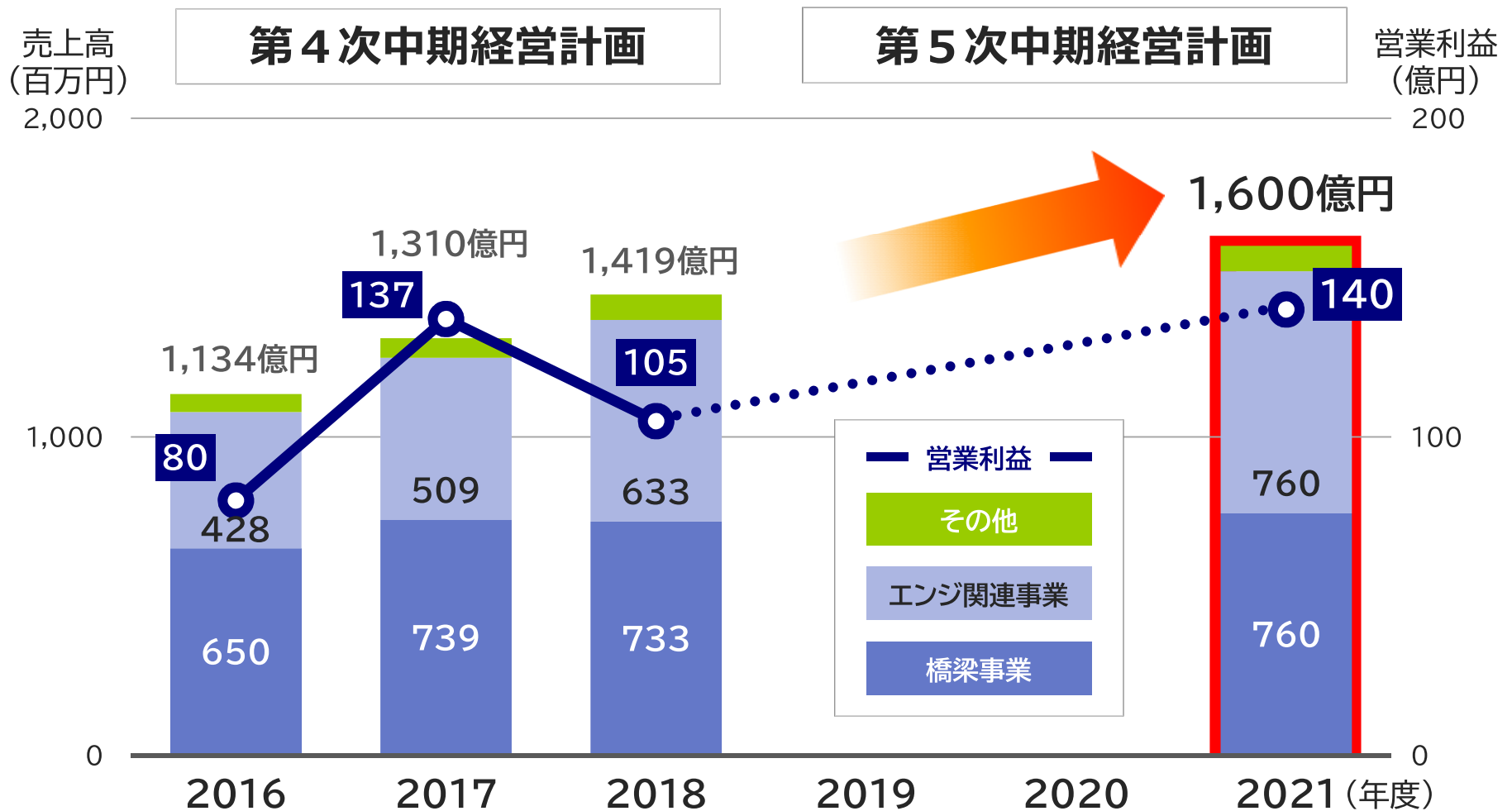
売上高	1,600億円
-----	---------

営業利益	140億円
------	-------

EPS	230円
-----	------

## Ⅲ-2. 2021年度の数値目標②

### セグメント別売上高と営業利益の推移



## Ⅲ-2. 資本政策と株主還元

資本政策の基本方針

**「財務の健全性と資本の効率性の両立」**

株主還元策

**「安定配当と機動的な自己株式の取得」**

### 数値目標

自己資本比率	50%以上
--------	-------

R O E	8%以上
-------	------

配当性向	15%以上
------	-------

## I. 第4次中期経営計画のレビュー

## II. 経営ビジョン

## III. 第5次中期経営計画の概要

### 1. 基本方針

### 2. 業績目標と株主還元策

## IV. サステナビリティへの取り組み

# IV. ESGへの取り組み①

## 企業理念 「 社会公共への奉仕と健全経営 」

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

<b>1</b> 貧困をなくそう 	<b>2</b> 飢餓をゼロに 	<b>3</b> すべての人に健康と福祉を 	<b>4</b> 質の高い教育をみんなに 	<b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう 	<b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に 
<b>7</b> エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	<b>8</b> 働きがいも経済成長も 	<b>9</b> 産業と技術革新の基盤をつくろう 	<b>10</b> 人や国の不平等をなくそう 	<b>11</b> 住み続けられるまちづくりを 	<b>12</b> つくる責任 つかう責任 
<b>13</b> 気候変動に具体的な対策を 	<b>14</b> 海の豊かさを守ろう 	<b>15</b> 陸の豊かさも守ろう 	<b>16</b> 平和と公正をすべての人に 	<b>17</b> パートナーシップで目標を達成しよう 	<b>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</b> 2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です

# IV. ESGへの取り組み②

## 環境への配慮

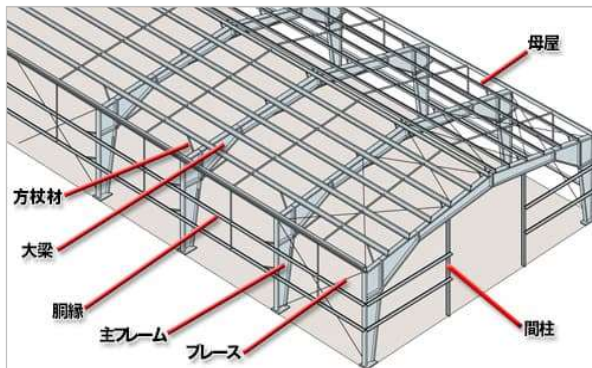


**長寿命化  
(床版取替え)**

**環境配慮型  
商品の開発**

**気候変動多様性  
への対応**

**汚染の予防**



システム建築フレームシステム



シックナー(濁水処理装置)



工場屋根の太陽光パネル

# IV. ESGへの取り組み③



## 社会貢献



### 災害復旧による社会貢献活動

### 耐震製品の提案

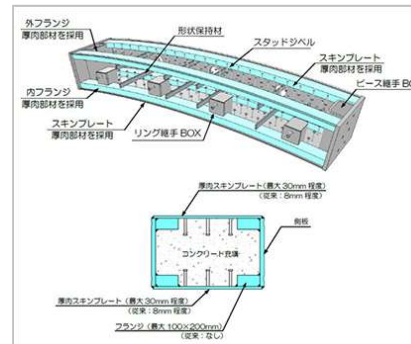
### 騒音・振動の少ない施工方法等の開発



プレキャスト防潮堤



震災時の緊急点検



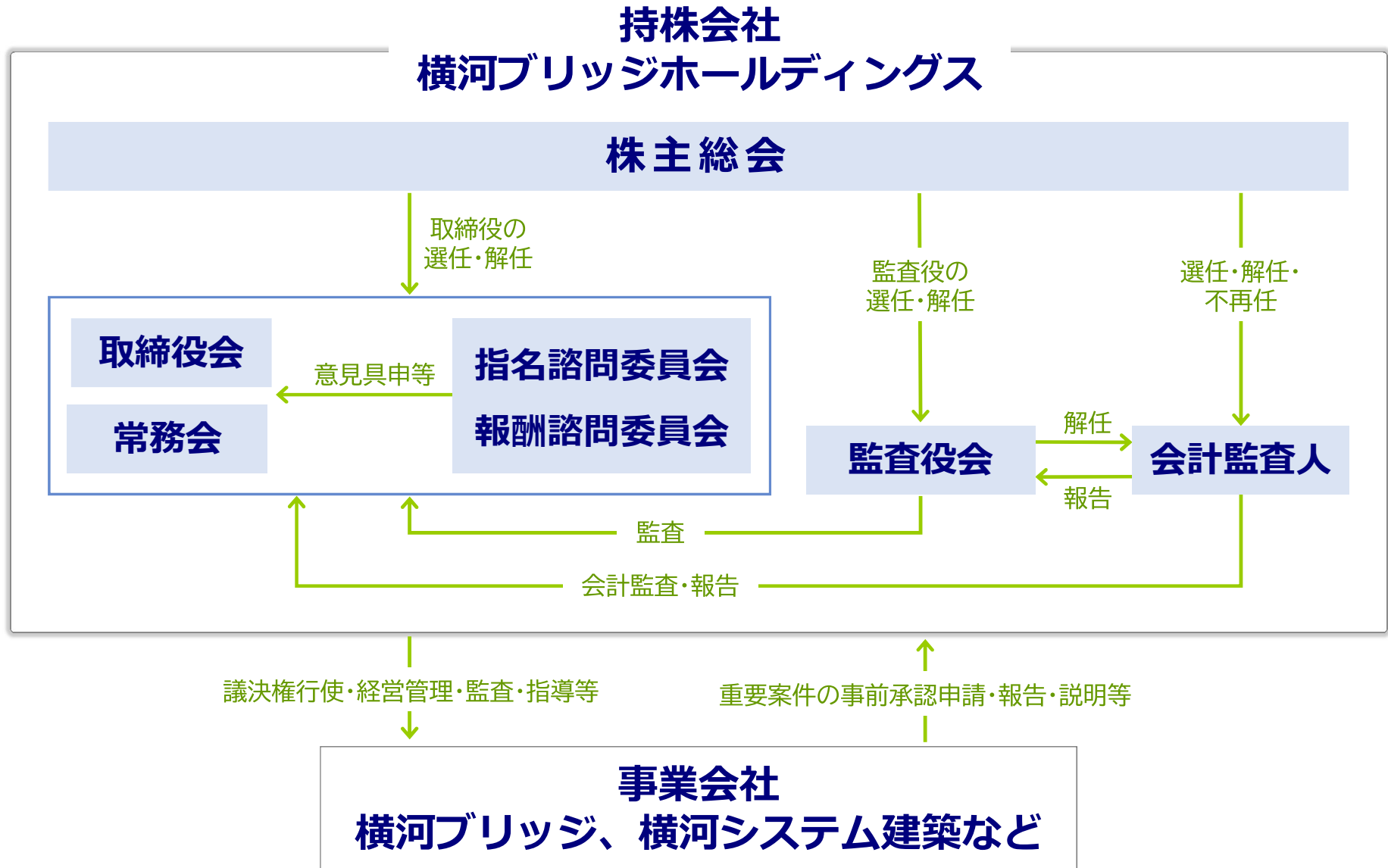
TUFセグメント



耐震製品「パワーチェーン」



# IV. ESGへの取り組み④





株式会社 横河ブリッジホールディングス